

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	生活習慣病の高血圧／臓器障害における糖質・鉍質コルチコイドの役割と新規治療探索
研究代表者	藤田 敏郎（東京大学・先端科学技術研究センター・名誉教授/特任研究員）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>応募者は生活習慣病の臓器障害性因子において、これまで豊富に研究実績や先導的知見を積み上げており、本研究は、それらを踏まえて新たに展開していく意欲的な内容で、臨床応用を意識して研究を進めるという点で高い意義があり、期待できる。</p> <p>研究計画では、部位特異的シングルセルレベルでの解析が提案されており、オリジナリティーも高い。研究計画や方法はおおむね妥当であり、応募者には研究遂行能力もある。</p> <p>Rac1-MRの心臓における検討や、初年度のみ実施を予定している臨床試験など、包括的な方向性を持たせたがゆえに一部に探索的な内容も含まれており、全体構想の中での整理が必要とも考えられるが、以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。研究のガバナンスについて応募者の積極的な取組に期待したい。</p>